

事務事業評価シート

(H.28)No.	1272	(H.27)No.	1272
-----------	------	-----------	------

事務事業名	道徳教育総合支援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学校教育室	中森 早苗	

会計区分	事業コード	468601
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	道徳教育総合支援事業	
項 教育総務費	(小事業名)	
目 教育振興費	道徳教育総合支援事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本施策	1	生きる力をはぐくむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	2	義務教育
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
学習指導要領の趣旨及び学校、子どもの実態を踏まえ、道徳の時間の指導の要点や具体的な授業づくりについて検証し、市内すべての学校を対象に、各校の道徳の時間及び全ての教科領域での道徳教育を充実させ、児童生徒の豊かな心の育成を図ります。
事業内容
市内全ての小中学校において、地域に根ざした道徳教育がより充実したものとなるよう、外部講師を招聘しての研修会を実施しました。また、研修会での学びを各学校での実践に生かすとともに、各学校の実践事例を交流することで、今後の各学校での取組に生かします。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)			
	道徳教育推進会議及び道徳教育研修会開催(3回) 道徳教育関係会議及び研修会参加(2回) 各学校研修用図書、消耗品等購入(19校) (計240千円)		H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	240千円	0千円	0千円	0千円	0千円
内訳(千円)	国・県支出金	240			
	地方債				
	その他()				
	一般財源	(0)	0	0	0
人工数	職員	0.25人	0.00人	0.00人	
	臨時職員等				
②概算人件費	(0千円) 1,900千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 2,140千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
各学校における道徳教育推進教師を中心とした取組の推進に向け、担当者レベルでの研修会の実施や、外部講師による研修会の実施により、各学校での道徳教育に対する教職員の意識づけにつなげることができました。	国の委託(補助)事業は平成27年度で終了となりますが、取組成果を十分に生かしながら、平成30年度からの道徳の教科化に向け、指導の充実を図ります。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	豊かな心を育むための取組は、生命や人権を尊重する態度、公共心や規範意識、他人を思いやる心を育てることにつながりました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
平成27年度の取組をもって、今年度は国の事業を受けない為、本事業は完了とします。	・第二次名張市子ども教育ビジョン ・ぱりっすくすく計画(第3次)